



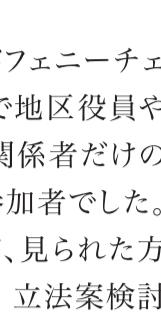
週報 第3156回

会長 植村 勢彦 副会長 原 正人
 幹事 渡辺 万寿 SAA 西田 佳郎

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
 TEL 0725-20-1121
 例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F
 TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501

メールアドレス info@izumiotsu-rc.org
 ホームページ http://izumiotsu-rc.org



今週の例会(2022年4月22日)

■ プログラム

卓話担当 上田 秀朗 会員
 「誰も語らなかつた定款・細則の話」

■ 次週のプログラム

4月29日:定款の規定により例会休会

■ 今後の予定

- 5月 6 日:定款の規定により例会休会
- 5月13日:クラブフォーラム
南出 和成 会長エレクト
- 5月20日:卓話担当 畑野 信 会員

■ 祝誕生日

渡辺 万寿(27日)
 八木 昌彦(9日)

■ 今月のロータリーソング

手に手つないで

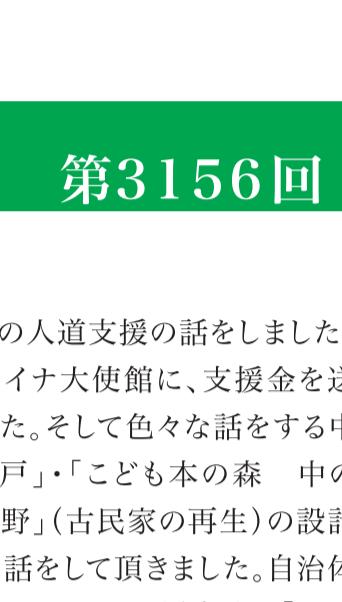
今月の歌

おぼろ月夜

菜の花畑に	入日うすれ
見わたす山の端	かすみ深し
春風そよ吹く	空を見れば
夕月かかりて	においあわし

■ 先週の例会

会長の時間



例会が休会ですと一週間が長く感じます。3月11日の会長の時間で紹介した、岩手県の大船渡高校から千葉ロッテマリーンズにドラフト1位で入団した【令和の怪物】佐々木朗希投手が、4月10日の日曜日に完全試合を達成しました。本当に凄い怪物です。

さて3月27日(日曜日)に地区大会がフェニーチェ堺で行われましたが、今回もコロナ禍で地区役員やクラブからは、会長・幹事・地区役員・関係者だけの出席だけでした。総勢で300名位の参加者でした。ハイブリット形式でやられていましたが、見られた方は居られますか? まず初めに地区大会 立法案検討会が、アゴーラリージェンシー堺であります、皆さんは、あまり聞きなれていないと思いますが説明します。審議事項の(1)次年度の地区大会開催地・開催日(22年11月5日土曜日和歌山城ホール・6日日曜日ホテルグランヴィア和歌山) (2)今次地区大会上程議案の件(3)RI会長に対し、ワールド大阪ロータ

IZUMIOTSU ROTARY CLUB

第3156回

リーエクラブを「機能停止ないし機能を遂行できなくなったクラブ」として終結させることを要請する件 (4) RI会長に対し、ワールド大阪ロータリーEクラブを「終結させてしかるべき理由があるクラブ」として終結させることを要請する件 (5) その他で岸和田東ロータリクラブから、第6分区に所属せずガバナー直轄にする件 RIの判断に時間が掛かるのでその間と言う事です。要するに過去にパストガバナーとしての資格を剥奪する処分を要請された久保治雄氏が、「未だに誹謗中傷的な嫌がらせ行為を地区内外に発信したり、ロータリーの品位を著しく欠く行為をしている」と言う事です。審議には議長に弁護士の会員を指名したり、賛成・反対・保留のカウントもキッチリと数え仰々しく思えました。結果的には賛成多数で可決するのですが、スッキリしません。約1時間半程で終了しましたが、次はフェニーチェ堺に移動します。

そこでは通常の式典をした後に、世界的に有名な設計士の安藤忠雄さんの記念講演が有りました。とても80歳には見えないエネルギー満々な方で、演題が【人生100年 いかに生きるか】です。彼は2009年と2014年に2度のガンを経験し、5つの内臓(胆嚢・胆管・十二指腸・脾臓・脾臓)を全摘出手術して今も元気に仕事をしています。「5臓なしの体」で本当に生きられるのか思います。彼は能天気な私もさすがに「まずい」と思ったそうです。定期検査の度にいやな話を聞くことはありませんが、それでも不思議と元気に生きていますと、ユーモアたっぷりな大阪弁で語ります。元々は健康には自身があったそうですが、告知された時はショックだったそうです。68歳で1回目の手術をし、やれやれと思っていたら、73歳で脾臓の真ん中に癌があると言われ、生存率の低い(脾臓と脾臓)の全摘しかないと言われ、手術例を聞くと1年に2~3人いますが、「生きているが元気な人はいない」と言われたそうです。さすがにこれは「まずいな」と思ったそうです。自分はどうにも出来ないなら「悩んでも仕方ない」と思い、覚悟して生き延びる為に出来ることを考えたそうです。切り替えがとても速いです。運動(歩く事とアスレチック)・食事(時間をかけてよく噛む)・血糖値(インスリン注射を打って徹底的に管理)しているそうです。彼は年を取っても常に元気で、身体も若々を保ち【希望は自分で作り出すこと】とか【明るさが病気を回復させる】と言われて

います。

彼は冒頭でウクライナへの人道支援の話をしました。自分たちは直ぐにウクライナ大使館に、支援金を送金したと言わっていました。そして色々な話をする中で、「こども本の森 神戸」「こども本の森 中の島」「こども本の森 遠野」(古民家の再生)の設計費・建築費の寄贈をした話をして頂きました。自治体からはお金がないと言われましたが、将来的に「地域のため・子供達のために役立つであれば」と言う想いでされています。運営費は企業の寄付で貰える仕組みだそうです。やること成すこと全てにおいてスピーディーを感じます。建物には青いリンゴのオブジェが2軒もあります。コンセプトは【青春】です。アメリカの詩人で、サミュエル・ウルマンが「青春とは人生のある期間ではない、心のありようなのだ」と謳いました。安藤さんは「目指すは甘く実った赤いリンゴではない、未熟で酸っぱくとも明日への希望に満ち溢れた青いリンゴの精神です」と言われています。人は年を重ね、成熟しようと、若さを失わなければ年老いることはない。希望を持ち続けて下さい、夢をあきらめないでと、力強く言われていました。しかし余談ですが、うちには30人の従業員がいますが、35歳迄の従業員は「あかん、使い物にならん」とぼやいていました。本心なのか、期待を寄せているのか分かりませんが、この子らに此からの日本を任せるのは、難しいとも言われていました。このオブジェの青いリンゴの製作費ですが、日本では320万円掛かるそうですが、中国人からのオファーが有り、中国での製作費が400万円掛かるそうで、幾らで売却しようと言う話になり、「4500万円で売ったりや」と言う事で、2個売却したそうです。その収益も先程の事業資金に於けるそうです。しかし買った方は更に、30%の賛助税が掛かるそうです。1個5850万円です。芸術品の価値は我々素人では、計り知れない奥深いものがあります。最後になりますが、安藤忠雄さんのインタビューは、テレビで見たことはありますが、実物はテンポがあり、スピーディーでパワーがあります。とても良い刺激になり1時間があつという間でした。本当に素晴らしい方でした。

最後になりますが、4月は母子の健康月間です。最近は三寒四温の寒暖差が激しいです。皆様の健康管理も十分に気を付けて下さい。

■ ビジター

なし

■ 出席報告 会員数43名 出席免除1名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
4/1	35名	8名	—	83.33%
3/18	34名	9名	2名	83.72%

■ メークアップ

榎本(3/30 ワールド大阪ロータリーEクラブ)

松村(3/4 理事役員会)

先週のプログラム ▶ クラブフォーラム

■ ニコニコ箱

■ ニコニコ箱

・櫻井委員長、本日のクラブフォーラム宜しくお願いします(植村)

・櫻井委員長、本日のクラブフォーラム宜しくお願いします(渡辺)

・本日は櫻井委員長、宜しくお願いいたします(西田)

・欠席のお詫び(原(眞))

・例会欠席のお詫び(小野寺)

ニコニコ箱合計	16,000円
累計	652,000円

■ ニコニコ箱

なし

■ 会員登録 会員登録

なし

■ 会員登録